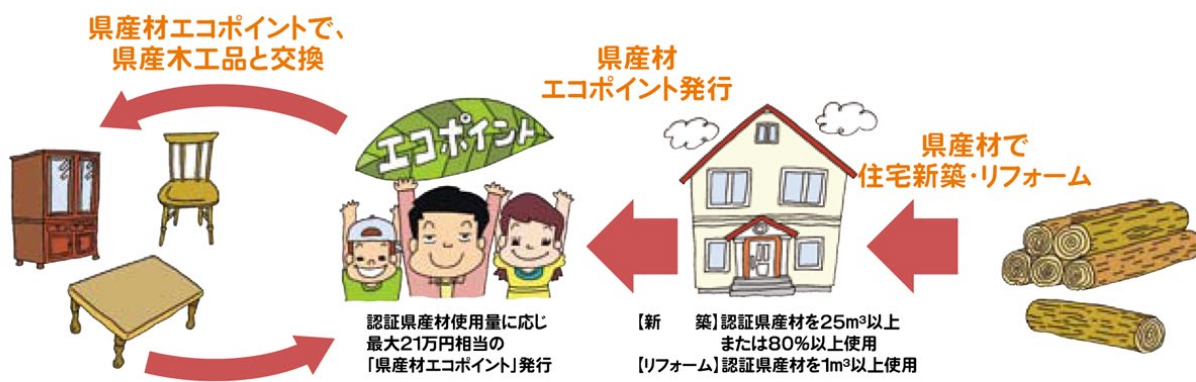


「あおもり型県産材エコポイント」制度スタート!

県産材の地産地消を推進するため、県産材を使用した木造住宅の建築主が、県産材を使用した家具・建具などと交換できる「あおもり型県産材エコポイント」制度をご活用ください。



対象住宅	県内で平成22年4月1日以降に認証県産材を購入した木造住宅
木材使用量	【新築】認証県産材を25m ³ 以上または80%以上使用したもの 【リフォーム】認証県産材を1m ³ 以上使用したもの 注1 新築・リフォームともに、使用する認証県産材の50%以上がスギ材である必要があります 注2 県産材認証を受けた集成材や合板材も木材量として含むことができます
発行ポイント	認証県産材1m ³ につき1ポイント
ポイント換算	1ポイント当たり7,000円
発行上限ポイント	30ポイント→『最大21万円相当』 国の「住宅版エコポイント」と合わせると、『最大51万円相当』になります。 (交換できる商品は異なります)
交換商品の例	家具(テーブル、椅子等)、建具(戸、ふすま等)、木工品(照明器具、玩具等)、外構(ウッドデッキ、物置)



詳しくは、県庁ホームページ [県産材エコポイント](#) 検索

林政課 ☎017-734-9517

7月9日オープン! 縄文時遊館新展示室

青森市の三内丸山遺跡内にある縄文時遊館では「縄文キヤラリー」を改修して新しい展示室をオープンします。新展示室では、「縄文人の生きる姿―自然との共生―」をメインテーマに、重要文化財も含めた豊富な出土品の展示を中心として、三内丸山遺跡を総合的・体系的に紹介します。また、展示室内では、等身大の人形が縄文人の様々な生活シーンを再現します。

その他、現在、本県が取り組んでいる「北海道・北東北を中心とした縄文遺跡群」の世界遺産登録に向けて、縄文文化や縄文遺跡群の価値や魅力についても幅広く紹介します。

縄文時代に思いをはせ、縄文の時を楽しんでみませんか。

<メインテーマ> 縄文人の生きる姿 ―自然との共生―

D. テーマ展示 ―縄文人の暮らしをひもとく―

D-3. 縄文土器の用途と移り変わり
三内丸山遺跡から出土した膨大な量の土器の一部を展示。また、土器の用途の変遷などを紹介。

D-5. 墓
子どもの墓、大人の墓、環状配石墓などを紹介。

D-4. 盛土
盛土から発見された、祈りやまつりに関する様々な出土品を紹介。また、盛土から剥ぎ取った土層断面も展示。

D-1. 自然の姿
当時の自然環境や三内丸山のムラの成り立ちを紹介。

D-2. 縄文人の生きる術
海や森からの自然の恵み、採集・狩猟・漁労の生業に関する道具類を紹介。

D-6. ムラの姿と人々の暮らし
ムラの日常の暮らしにまつわる様々な道具類や、復元した竪穴住居を展示。

B. 縄文人のころ
重要文化財をはじめとした、三内丸山遺跡を代表する出土品を展示。

C. 基層展示 ―縄文人の生きる姿―
等身大人形により、縄文人の生き生きとした姿や暮らしの様子を再現。

D-7. 縄文人の旅(交流と交易)
遺跡からの出土品を通じ、当時、他の地域と広範囲で交流・交易が行われていたことを紹介。

E. 縄文文化展示
世界遺産を目指す「北海道・北東北を中心とした縄文遺跡群」の構成資産となっている遺跡を紹介するとともに、三内丸山遺跡と当時の世界との比較や、発掘調査情報について紹介。



【開館時間 午前9時～午後6時(10月～5月は午後5時まで)/所在地 青森市大字三内丸山305/見学無料】